社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月31日

計画の名称	札幌市における安全・安心なみどりづくり（防災・安全）（重点）											
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	札幌市											
計画の目標	「札幌市公園施設長寿命化計画」に基づき経年等による老化が著しい遊戯施設等の更新を行うことにより、日常時、非常時双方において誰もが安全・安心に利用できる公園を整備する。 また、高齢者や障がい者等を含む誰もが快適に公園を利用できるようにするため、老化施設の更新等の機会をとらえて、バリアフリー化やユニバーサルデザインを進める。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,696	A	3,696	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R7当初)	中間目標値	最終目標値 (R11末)
1	公園のバリアフリー化率を向上させる。 移動円滑化基準を満たす園路、広場、駐車場及び便所が整備された都市公園の割合 園路及び広場のバリアフリー化率（移動円滑化基準適合公園数 / (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数)	80%	%	81%
2	公園のバリアフリー化率を向上させる。 移動円滑化基準を満たす園路、広場、駐車場及び便所が整備された都市公園の割合 駐車場のバリアフリー化率（移動円滑化基準適合公園数 / (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数)	67%	%	71%
3	公園のバリアフリー化率を向上させる。 移動円滑化基準を満たす園路、広場、駐車場及び便所が整備された都市公園の割合 便所のバリアフリー化率（移動円滑化基準適合公園数 / (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数)	42%	%	50%
4	身近な公園に対する市民の満足度を60%以上とする。 市民アンケート調査で、身近な公園に対して「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答した市民の割合	58%	%	60%
5	老化施設の改修を実施した大規模公園の年間利用者数を現状以上に維持する。 計画期間中に老化施設の改修を実施した大規模公園の年間利用者数（モエレ沼公園）	828400人	人	828400人

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・札幌市強靱化計画に基づき実施される要素事業・年間利用者数の算定にあたっては、指定管理者による入園者計測のデータを利用												